

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/06/04		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001101	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(L3・L4) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 大西 真由美 / Ohnishi Mayumi, 田山 淳 / Tayama Jiyun, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 相良 郁子 / Sagara Ikuko, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 大西 真由美 / Ohnishi Mayumi, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 相良 郁子 / Sagara Ikuko, 矢内 希梨子 / Kiriko Yanai, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	L3・L4		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確 立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは 、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	特に予習は必要としないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード / Key word	健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学 時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないの、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 4月9日	青年期に健康を考える		

第2回 / 4月16日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第3回 / 4月23日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 5月7日	心の健康 (1) - 薬物依存, うつ病, 自殺予防
第5回 / 5月14日	心の健康 (2) - ストレスマネジメント
第6回 / 5月21日	生活習慣病 (1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 5月28日	生活習慣病 (2) - がん
第8回 / 6月4日	【最終講義日】血液, 総括 (レポートライティング)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001102	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(E1~E3) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 大石 和代 / Ooishi Kazuyo, 吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi, 田山 淳 / Tayama Jiyun, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 相良 郁子 / Sagara Ikuko		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 大石 和代 / Ooishi Kazuyo, 吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi, 田山 淳 / Tayama Jiyun, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 相良 郁子 / Sagara Ikuko, 福井 翔一 / Fukui Shiyochi		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	E1-E3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時-18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確 立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは 、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード / Key word	健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学 時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないの、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 4月10日	青年期に健康を考える		

第2回 / 4月17日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第3回 / 4月24日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 5月1日	心の健康 (1) - 薬物依存, うつ病, 自殺予防
第5回 / 5月8日	生活習慣病 (1) - メタボリックシンドローム
第6回 / 5月15日	心の健康 (2) - ストレスマネジメント
第7回 / 5月22日	生活習慣病 (2) - がん
第8回 / 5月29日	【最終講義日】 血液, 総括 (レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001103	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(P1・P2) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 宮原 春美 / Miyahara Harumi, 吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi, 田山 淳 / Tayama Jiyun, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 相良 郁子 / Sagara Ikuko		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 宮原 春美 / Miyahara Harumi, 吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi, 田山 淳 / Tayama Jiyun, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 相良 郁子 / Sagara Ikuko, 福井 翔一 / Fukui Shiyochi		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	P1・P2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて 欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) /Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード/Key word	健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないの、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 4月10日	青年期に健康を考える		

第2回 / 4月17日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第3回 / 4月24日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 5月1日	心の健康 (1) - 薬物依存, うつ病, 自殺予防
第5回 / 5月8日	生活習慣病 (1) - メタボリックシンドローム
第6回 / 5月15日	心の健康 (2) - ストレスマネジメント
第7回 / 5月22日	生活習慣病 (2) - がん
第8回 / 5月29日	【最終講義日】 血液, 総括 (レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 1
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/30		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001104	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(K1~K3) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 田井村 明博 / Akihiro Taimura, 小川 さやか, 相良 郁子 / Sagara Ikuko, 加藤 千穂 / Kato Chiho, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 田井村 明博 / Akihiro Taimura, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 相良 郁子 / Sagara Ikuko, 加藤 千穂 / Kato Chiho, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	K1~K3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘って運動やスポーツに親しむことができるように運動・スポーツと身体に関する基礎知識の習得及びその社会的側面(健康の維持・増進など)について理解度を深めることをねらいとする。 メタボリックシンドロームなどの生活習慣病の予防, 薬物依存やうつ病といった心の健康, 性感染症, 歯と歯ぐきの健康についても取り上げ, 様々なストレスの多い現代社会における心身のコンディショニングの重要性を理解するとともに, 青年期から適切な生活習慣を確立するために, それらに対する運動(運動処方), スポーツ(生涯スポーツ)の関わり方について学ぶ。		
授業到達目標/Course goals	現代社会における運動・スポーツの社会的役割を説明できる。 運動中のエネルギー代謝及び栄養との関連を理解し, 説明できる。 自分自身の健康状態, 体力レベルを評価し, 健康状態の保持・増進, 改善のために「健康とは何か」を考え, そのための運動処方について説明し, 青年期からの適切な生活習慣を確立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは、とても良い, 普通, 不十分, 評価不能の4段階で評価し, 8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが, 毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード/Key word	スポーツ, 運動, 健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。 参考書: 森谷 潔 (監) 「生涯スポーツと運動の科学」 市村出版, 2006年		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.	環境科学部学生に限る。		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないので、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。講義内容が他の「健康科学」のクラス（他の曜日校時）と異なるところがあるので、他の曜日校時を受講してもこのクラスの講義を受講したことにはなりません。必ずこのクラスで受講すること。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 / 4月11日	社会的健康と運動・スポーツ：青年期に健康を考える
第2回 / 4月18日	スポーツとジェンダー：青年期の性?性感染症，母性
第3回 / 4月25日	スポーツと傷害：歯と歯ぐきの健康
第4回 / 5月2日	ストレス社会におけるスポーツの役割：心の健康
第5回 / 5月9日	スポーツパフォーマンスとストレスマネジメント
第6回 / 5月16日	運動・スポーツと生活習慣病
第7回 / 5月23日	運動・スポーツのエネルギー代謝・栄養
第8回 / 5月30日	【最終講義日】健康・スポーツライフの設計と実践方法

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 2
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/30		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001105	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(M1~M3) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 相良 郁子 / Sagara Ikuko, 本多 直子 / Honda Naoko, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 相良 郁子 / Sagara Ikuko, 本多 直子 / Honda Naoko, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	M1-M3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時-18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード / Key word	健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないの、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 4月 11日	青年期に健康を考える		

第2回 / 4月18日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第3回 / 4月25日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 5月2日	心の健康 (1) - 薬物依存, うつ病, 自殺予防
第5回 / 5月9日	心の健康 (2) - ストレスマネジメント
第6回 / 5月16日	生活習慣病 (1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 5月23日	生活習慣病 (2) - がん
第8回 / 5月30日	【最終講義日】 血液, 総括 (レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/30		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001106	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(T1・T2) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 森藤 香奈子 / Morifuji Kanako, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 松裏 貴史 / Matsura Takashi, 相良 郁子 / Sagara Ikuko		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 森藤 香奈子 / Morifuji Kanako, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 松裏 貴史 / Matsura Takashi, 相良 郁子 / Sagara Ikuko, 福井 翔一 / Fukui Shiyochi		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	T1・T2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード / Key word	健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないの、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 4月11日	青年期に健康を考える		

第2回 / 4月18日	心の健康(1) - 薬物依存, うつ病, 自殺予防
第3回 / 4月25日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 5月2日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第5回 / 5月9日	心の健康(2) - ストレスマネジメント
第6回 / 5月16日	生活習慣病(1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 5月23日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 5月30日	【最終講義日】 血液, 総括 (レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/31		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001107	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(T8~T10) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 佐々木 規子 / Sasaki Noriko, 白石 千秋 / Shiraishi Tiaki, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 相良 郁子 / Sagara Ikuko		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 佐々木 規子 / Sasaki Noriko, 白石 千秋 / Shiraishi Tiaki, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 相良 郁子 / Sagara Ikuko, 矢内 希梨子 / Kiriko Yanai		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	T8~T10		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード / Key word	健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないの、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 4月5日	4月 7日 青年期に健康を考える		

第2回 / 4月12日	心の健康(1) - 薬物依存, うつ病, 自殺予防
第3回 / 4月19日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 4月26日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第5回 / 5月10日	心の健康(2) - ストレスマネジメント
第6回 / 5月17日	生活習慣病(1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 5月24日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 5月31日	【最終講義日】 血液, 総括 (レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 3
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001108	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(E4~E6) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi, 佐々木 規子 / Sasaki Noriko, 田山 淳 / Tayama Jiyun, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi, 佐々木 規子 / Sasaki Noriko, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 矢内 希梨子 / Kiriko Yanai		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	E4 ~ E6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確 立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは 、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) /Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード/Key word	健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学 時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないの、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 10月 1日	青年期に健康を考える		

第2回 / 10月15日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第3回 / 10月22日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月29日	心の健康 (1) - 薬物依存, うつ病, 自殺予防
第5回 / 11月5日	心の健康 (2) - ストレスマネジメント
第6回 / 11月12日	生活習慣病 (1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 11月19日	生活習慣病 (2) - がん
第8回 / 11月26日	【最終講義日】 血液, 総括 (レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 4
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001109	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(F1~F3) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi, 森藤 香奈子 / Morifuji Kanako, 田山 淳 / Tayama Jiyun, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi, 森藤 香奈子 / Morifuji Kanako, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 矢内 希梨子 / Kiriko Yanai		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	F1~F3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて 欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) /Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード/Key word	健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないの、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 10月 1日	青年期に健康を考える		

第2回 / 10月15日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第3回 / 10月22日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月29日	心の健康 (1) - 薬物依存, うつ病, 自殺予防
第5回 / 11月5日	心の健康 (2) - ストレスマネジメント
第6回 / 11月12日	生活習慣病 (1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 11月19日	生活習慣病 (2) - がん
第8回 / 11月26日	【最終講義日】 血液, 総括 (レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001110	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(L1・L2) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 田山 淳 / Tayama Jiyun, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 松裏 貴史 / Matsura Takashi, 江藤 宏美 / Eto Hiromi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 田山 淳 / Tayama Jiyun, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 松裏 貴史 / Matsura Takashi, 江藤 宏美 / Eto Hiromi		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	L1・L2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて 欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) /Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード/Key word	健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないの、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 10月 2日	青年期に健康を考える		

第2回 / 10月9日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第3回 / 10月16日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月23日	心の健康 (1) - 薬物依存, うつ病, 自殺予防
第5回 / 10月30日	心の健康 (2) - ストレスマネジメント
第6回 / 11月6日	生活習慣病 (1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 11月13日	生活習慣病 (2) - がん
第8回 / 11月20日	【最終講義日】 血液, 総括 (レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 4
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001111	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(L5・L6) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 永橋 美幸 / Nagahashi Miyuki, 田山 淳 / Tayama Jiyun, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 松裏 貴史 / Matsura Takashi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 永橋 美幸 / Nagahashi Miyuki, 田山 淳 / Tayama Jiyun, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 松裏 貴史 / Matsura Takashi		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	L5・L6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確 立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは 、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード/Key word	健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学 時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないの、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 10月 2日	青年期に健康を考える		

第2回 / 10月9日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第3回 / 10月16日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月23日	心の健康 (1) - 薬物依存, うつ病, 自殺予防
第5回 / 10月30日	心の健康 (2) - ストレスマネジメント
第6回 / 11月6日	生活習慣病 (1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 11月13日	生活習慣病 (2) - がん
第8回 / 11月20日	【最終講義日】 血液, 総括 (レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 1
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001112	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(G1~G3) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 永橋 美幸 / Nagahashi Miyuki, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 永橋 美幸 / Nagahashi Miyuki, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	G1 ~ G3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確 立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは 、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード/Key word	健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学 時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないの、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 10月 3日	青年期に健康を考える		

第2回 / 10月10日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第3回 / 10月17日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月24日	心の健康 (1) - 薬物依存, うつ病, 自殺予防
第5回 / 10月31日	心の健康 (2) - ストレスマネジメント
第6回 / 11月7日	生活習慣病 (1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 11月14日	生活習慣病 (2) - がん
第8回 / 11月21日	【最終講義日】 血液, 総括 (レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 4
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001113	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(M6_T6・T7) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 白石 千秋 / Shiraiishi Tiaki, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 西原 三佳 / Mika Nishihara		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 白石 千秋 / Shiraiishi Tiaki, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 西原 三佳 / Mika Nishihara		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	M6_T6・T7		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確 立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは 、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード/Key word	健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学 時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないの、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 10月 3日	青年期に健康を考える		

第2回 / 10月10日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第3回 / 10月17日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月24日	心の健康 (1) - 薬物依存, うつ病, 自殺予防
第5回 / 10月31日	心の健康 (2) - ストレスマネジメント
第6回 / 11月7日	生活習慣病 (1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 11月14日	生活習慣病 (2) - がん
第8回 / 11月21日	【最終講義日】 血液, 総括 (レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/22		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001114	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(T3~T5) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 白石 千秋 / Shiraiishi Tiaki, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 江藤 宏美 / Eto Hiromi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 白石 千秋 / Shiraiishi Tiaki, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 江藤 宏美 / Eto Hiromi		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	T3~T5		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確 立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは 、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード/Key word	健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学 時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないの、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 10月4日	青年期に健康を考える		

第2回 / 10月11日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第3回 / 10月18日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月25日	心の健康 (1) - 薬物依存, うつ病, 自殺予防
第5回 / 11月1日	心の健康 (2) - ストレスマネジメント
第6回 / 11月8日	生活習慣病 (1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 11月15日	生活習慣病 (2) - がん
第8回 / 11月22日	【最終講義日】 血液, 総括 (レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/22		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180562001115	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(M4・M5_D1・D2) / Health Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 白石 千秋 / Shiraiishi Tiaki, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 本多 直子 / Honda Naoko		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	林田 雅希 / Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 白石 千秋 / Shiraiishi Tiaki, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 本多 直子 / Honda Naoko, 矢内 希梨子 / Kiriko Yanai		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) / Target students	M4・M5_D1・D2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために、「健康とは何か」を考え、青年期から適切な生活習慣を確 立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは 、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。		
キーワード/Key word	健康, 予防, 生活習慣, ライフサイクル, 心の健康, 青年期の性, 歯周病		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類, 各自の入学 時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないの、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 10月4日	青年期に健康を考える		

第2回 / 10月11日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第3回 / 10月18日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月25日	心の健康 (1) - 薬物依存, うつ病, 自殺予防
第5回 / 11月1日	心の健康 (2) - ストレスマネジメント
第6回 / 11月8日	生活習慣病 (1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 11月15日	生活習慣病 (2) - がん
第8回 / 11月22日	【最終講義日】 血液, 総括 (レポート・ライティング)